

# 京都難病連 なんれんカフェ

2025.12.12 演劇上映会

11/29にハートピア京都で開催された  
パーキンソン病リハビリ講演

『演劇リハビリ～飛べ！ポンコツロボット～』の動画を  
参加者全員で鑑賞しました。



京都社会福祉会館\_2階

加盟患者会々員\_14名参加 (staff 3 名含む)



# 京都難病連 なんれんカフェ

京都市委託事業 秋のリハビリ講演会

## 飛べ！ ポンコツロボット

50歳からの  
ハローシアター  
演劇上演

～ あらすじ ～  
近未来。パーキンソン病を抱えるヨウコは、介護ロボットカナビンと共に暮らしている。  
だが老朽化が進むにつれ、ロボットは少しずつヨウコ自身に似てきて――？

<作者のことば> パーキンソン病とともに歩んで18年。  
まだ十分に理解されていないこの病を、多くの方に知っていただきたいと  
願い、台本を書きました。病を通して気づいたことを舞台にのせました。  
支えてくださった仲間に感謝し、観てくださる皆さまに少しでも想いが伝  
われば幸いです。

**日時** 2025年11月29日（土）  
13:30 ～舞台演劇の手法を使った  
「声と体のトレーニング」  
14:45 ～演劇上演「飛べ！ポンコツロボット」  
15:30 ～アフタートーク・交流会

**会場** ハートピア 京都 大会議室

**出演**

進行役/作者	マコ	ヨウコの父	池田忠紀
ヨウコ	ランゼア	ヨウコの母	あかさたはまこ
カナビン	岩井一枝	友人1・ロボット1	四方 真由美
ヨウコの夫	コータロー	友人2・ロボット2	れいこ
ヨウコの娘	小笹由紀子		

原作 マコ / 台本協力 50歳からのハローシアター メンバー  
構成・演出 細見佳代 / 舞台スタッフ 佐々木しゅう・西川弘・OGG・佃清  
<Special Thanks> パーキンソン病友の会の皆様

**主催** 京都難病連  
**共催** パーキンソン病友の会／一般社団法人 ART & HEALTH きょうと

日本初！ パーキンソン病の啓発劇！

## 飛べ！ ポンコツ ロボット

感動の人間劇！

パーキンソン病の患者を主人公とした演劇「飛べ！ ポンコツ ロボット」は、友の会京都府支部のマコさんが脚本を書きました。パーキンソン病患者の心身の痛みや苦しみ、そして社会的な苦しみや悲しみを巧みに描き、クライマックスでは病者の希望が溢れ出る感動的な作品です。この感動的な啓発劇の公演を本年11月29日に京都で行います。また上演に合わせて演劇の声と身体トレーニング手法を取り入れた「演劇リハビリ」のワークショップを会場参加者とともにを行い、演劇リハビリの普及にも努めたいと思っています。



# 京都難病連 なんれんカフェ

“パーキンソン病友の会”の  
N西さんに淹れていただい  
たコーヒーでホッコリ・・・



🔔 上映会の後は、少し早いクリスマス 🔔

🍰 美味しいお菓子と共に・・・



# 京都難病連 なんれんカフェ

今年最後の『なんれんカフェ』となりました。  
一年間いろいろとお世話になりました。  
年内最後のカフェにはたくさんの方にお集まりいただき、少し  
窮屈な思いをさせて、申し訳ありませんでした。

来年も何か楽しい企画を考え、皆様と笑って過ごしたいと  
思っています。  
では、皆様のご多幸とご健勝をお祈りいたしますとともに、  
良いお年になることを重ねてお祈り申し上げます！！ 🙏



Merry Christmas and Happy New Year

